

次のとおり「取り組むべき施策の方向性」について整理します。

1 持続的発展に向けた基盤づくり

(1) 三島駅南口周辺再整備

- ア 三島駅南口東街区では、市街地再開発事業等により、スマートウエルネスのまちづくりの一端を担う広域健康医療拠点として、健康づくり・医療・子育て支援・商業・住宅・交流といった多様な機能が集積した魅力ある災害に強い高次都市機能施設を地下水保全に配慮しつつ整備することで、市民生活の質の向上、交流人口の増加、にぎわいの創出につなげ、「健幸都市」の一層の進展を図ります。
- イ 三島駅南口西街区では、多くの観光客が集い、にぎわいが創出される高次都市機能施設として、また、ガーデンシティのフロントとなる広域観光交流拠点が、ホテルとして整備されたことから、この施設を核とする良好な街区景観の形成を図ります。
- ウ 三島駅南口駅前広場は、東西街区の整備に伴い、にぎわいの創出に対応した歩行者動線・案内のさらなる充実、バス・タクシーなどの乗り換え、待合環境等の機能の再配置など、交通結節点・にぎわいの拠点として、市民・観光客等の一層の利便性向上を図ります。

(2) 企業立地の推進

- ア 三ツ谷工業団地では、高規格幹線道路のインターチェンジ近接地としての特性を最大限に生かし、沿岸・都市部から高台・内陸部への移転や事業の集約を行う企業等に対応するための工業・物流団地の形成を推進します。
- イ 新型コロナウイルスの影響により企業のリモート会議やテレワークなど働く環境に変化が見られ、多様な働き方・働く場の確保への対応として、新幹線ひかり号で品川駅まで最短37分という利便性を生かした市内へのICT産業のサテライトオフィスの立地を支援します。
- ウ 新たな産業用地の創出などの検討を進めます。

(3) 観光の振興

- ア 「三島市観光戦略アクションプラン」を更新し、戦略的かつ計画的に観光振興を図ります。
- イ 「三島市歴史的風致維持向上計画」に基づき、三嶋大社や楽寿館、梅御殿、三嶋暦師の館など歴史的・文化的に価値の高い建造物の修復や、市街地のせせらぎ、良好なまちなみ景観などの維持向上を図ることにより、「ウォーカブル」なまちづくりを目指し、中心市街地の観光振興を推進します。
- ウ 地域の重要な観光資源である箱根西麓・三島大吊橋や山中城跡の周辺を、観光振興を図るエリアとして位置づけ、観光資源に係る開発許可基準の適正な運用により、観光振興に資する施設の立地を促進します。
- エ 富士山や駿河湾などの眺望景観や地域の農産物等を生かして、さらなる観光客の取り込みを図ることで、箱根西麓の観光振興を推進します。

2 人口減少社会・超高齢社会への対応

- (1) 「三島市立地適正化計画」に基づき、市街地がコンパクト化した形状を維持している現況に加え、令和12年（2030年）においても現在の市街化区域における人口密度がおおむね40人/ha以上を保持できているという推計結果など市の特性をさらに維持・向上させていくために、各地域の拠点となる箇所には都市機能を、その周辺に居住をそれぞれ緩やかに誘導し、それらを公共交通でつなぐ「三島市版拠点ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を目指します。
- (2) 市民の住生活の質の向上や移住・定住対策など総合的に住宅施策を推進するため、「三島市住宅マスタープラン」に基づいた施策を進めるとともに、市民が安全で快適に暮らせる住環境の形成を目指し、総合的・効果的な空き家対策を推進するため、「三島市空き家等対策計画」に基づいた取組を推進します。
- (3) 「三島市公共施設等総合管理計画」に基づき、厳しい財政事情を踏まえ、今後も多額の費用が見込まれる公共施設の改修や建替え、道路や橋りょう、上下水道などのインフラの更新など、長寿命化を柱とした公共施設のマネジメントを適切に推進します。

3 中心市街地の活性化

- (1) 中心市街地において、水と緑と花にあふれるガーデンシティの形成を推進するため、市民、商店街等との協働・共創による沿道の美しい景観づくりを推進します。
- (2) 楽寿園、白滝公園、源兵衛川などに象徴される良好な景観資源を生かしたスポット整備や、まちなみ修景を推進し、三嶋大社を訪れる観光客や三島駅利用者を中心市街地に誘導し、地域の活性化を目指します。
- (3) 「三島市まちなかりノベーション推進計画」の策定・推進により、魅力ある中心市街地の再構築を図ります。
- (4) 商業振興に加え、商店街の建物のセットバックの誘導や、路地、神社などの活用により、歩行者のたまり空間を創出するとともに、歩道などのバリアフリーや案内看板等のユニバーサルデザインの推進、歩車共存道の整備などにより、誰にもやさしい“歩いて楽しいまち”を目指します。

4 共創のまちづくりの推進

市民、地域、行政などの本市に関わるすべての人がこれからの三島を共に創り上げていくため、まちの魅力の再発見や発信力の強化など、市民や地域が主役となって創り上げる新しいまちづくりの実現に向け、意識の醸成を図ると共に、市民協働のまちづくりを一層推進します。